

2026年度 愛知学泉大学シラバス

| シラバス番号 | 科目名 | 担当者名 | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|------------|--------------|-----------|------------------|--------|-----|--------|---------|
| 330521130B | 学校インターンシップ I | 高田由基・栗村正仁 | | | 1 | 選択 | 2前期 |

科目の概要

こどもの生活学科の目標である「人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材」となる「よき教育者の育成」及びDP1に記載してある建学の精神と社会人基礎力、DP2の教育現場での課題に対する見識を深め、専門的知識と技能を修得した教師の育成を目指して行う。またDP3に関わって「教育職としての専門性を高めるために、実践的な活動を通して様々な体験を積むプログラムとなっている。本科目では大学近隣の提携小学校へ教育ボランティアとして出向き、現場経験を積むことが主な内容である。

| 学修内容 | 到達目標 |
|--|---|
| ① 進路を明確にする。 ② 実践活動のための目標を考える。 ③ 実践活動のための計画を立てる。 ④ 実践活動の振り返りを行う。 | ① 学校の教育活動についての知識を修得し、自身の進路を具体的にイメージすることができる。 ② 実践活動のための目標を活動場面に合わせて設定できる。 ③ 実践活動のための計画を、実際の活動場面に即して立案できる。 ④ 実践活動を振り返り、より良き実践を行うための課題解決の方法を具体的に述べるができる。 |

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

| | | |
|---------|-------------|--|
| 前に踏み出す力 | 主体性 | 到達目標を設定し、自主的に活動に取り組むことができる。 |
| | 働きかけ力 | |
| | 実行力 | 実践活動で成果を上げるために、計画にそった行動をとることができる。 |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | 教育や保育の現場に関する課題だけでなく、自身の活動に対する課題を発見できる。 |
| | 計画力 | |
| | 創造力 | 固定概念に捉われることなく、多角的・多面的に考えることができる。 |
| チームで働く力 | 発信力 | 実践活動について、客観的な視点で自身を振り返り、文字にして記述することができる。 |
| | 傾聴力 | 他者の意見を受け入れながら、自分の意見を述べるができる。 |
| | 柔軟性 | |
| | 状況把握力 | |
| | 規律性 | 円滑に活動が進行するよう、諸々のルールを遵守することができる。 |
| | ストレスコントロール力 | |

テキスト及び参考文献

テキスト：使用せず

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：

小学校教員免許状取得に必要となる「介護等体験実習」など各種実習の前段階として、教師等の補助的役割を通し子どもとの関わりの実際を体験していく。本授業は、その後に履修する「エクスターンII」や以後の教職関係の科目や免許状取得に必要な実習へと繋がっていく。

資格との関連：小学校教諭

| 学修上の助言 | 受講生とのルール |
|---|---|
| 教育現場に出向いての活動なので、事前オリエンテーションにて内容を十分に理解する必要がある。また、途中で投げ出すと協力していただいている学校に多大なご迷惑をおかけすることになるので、そのようなことがないよう、気持ちを引き締めて臨むこと。 | <ul style="list-style-type: none"> 活動先でのルールは絶対遵守すること。 活動報告を毎回提出すること。 講義や課題において、google forms、google classroom等を活用することがある。 |

【評価方法】

| 評価対象 | 評価方法 | | 評価の割合 | 到達目標 | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント | | |
|-----------------------|--------------|--------------------|-------|------|---------------------------------|---|--|
| 学修成果 | 学期末試験 | 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験 | 0 | ① | | | |
| | | | | ② | | | |
| | | | | ③ | | | |
| | | | | ④ | | | |
| | 平常評価 | 小テスト | | 0 | ① | | |
| | | | | | ② | | |
| | | | | | ③ | | |
| | | | | | ④ | | |
| | | レポート | | 70 | ① | ✓ | |
| | | | | | ② | ✓ | |
| | | | | | ③ | ✓ | |
| | | | | | ④ | ✓ | |
| 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） | | | 20 | ① | ✓ | | |
| | | | | ② | ✓ | | |
| | | | | ③ | ✓ | | |
| | | | | ④ | ✓ | | |
| 学修行動 | 社会人基礎力（学修態度） | 10 | ① | ✓ | | | |
| | | | ② | ✓ | | | |
| | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | ④ | ✓ | | | |
| 総合評価割合 | | 100 | | | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・学外活動の意義を理解し、自分を磨く意識を持って積極的に活動し、現場の理解を深めることができた。 ・計画・企画を進んで行うことができ、実践に生かすことができた。 ・上記2点において、秀でた活動を行った場合にはS(秀)評価とする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のすべき行動を理解して、活動を行うことができた。 ・活動計画や活動のための提案することができた。 ・与えられた任務を問題なくこなすことができた。 ・活動実施や提案、任務遂行等で上記の内容まで到達していない、又は提出物の遅れC(可)とする。 |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|---|---|---|--|--|-------|-----------------------------------|
| 1 | 【初等教育コース】 ・学校インターンシップの意義を学ぶ。 ・ボランティア先の小学校について調べる。 | 1. 講義：学校という教育現場 2. 演習、発表：本授業の受講動機や教職志望の理由、本授業で学びたいことの発表。 | 実習校の情報を収集し、目的を明らかにすることができる。 | (予習) 希望する活動を確認する。 (復習) 活動報告を作成し、口頭で担当教員に伝える準備をする。 | 180 | 主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 |
| 2 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校について調べる。 | 1. 講義：学校における教育活動 2. 演習、発表：学校インターンシップの目標、計画を立案し発表。 | 活動場所の情報を収集し、事前オリエンテーションに向く準備をすることができる。 | (予習) 実習校の位置や教育環境を調べる。 (復習) 調査票をまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 |
| 3 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、打ち合わせをする。 | 講義・演習：実習校の実際、実習に当たっての留意事項の講話。校舎見学、授業参観。 | 事前オリエンテーションの調整をし、活動場所での留意事項がまとめられる。 | (予習) 実習校の位置や教育環境を調べる。 (復習) 活動計画を立てる。 | 180 | 主体性 発信力 傾聴力 規律性 |
| 4 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する①。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(実習時間以外) | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 |
| 5 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する②。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(実習時間以外) | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 |
| 6 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する③。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(実習時間以外) | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 傾聴力 規律性 |
| 7 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する④。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(実習時間以外) | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 8 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑤。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|----|--|---|--|---|-------|---|
| 9 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑥。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア（サポート）記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる（実習時間以外） | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | （予習）次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 （復習）活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 10 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑦。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア（サポート）記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる（実習時間以外） | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | （予習）次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 （復習）活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 11 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑧。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア（サポート）記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる（実習時間以外） | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | （予習）次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 （復習）活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 規律性 |
| 12 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑨。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア（サポート）記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる（実習時間以外） | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | （予習）次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 （復習）活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 状況把握力 |
| 13 | 【初等教育コース】 ・ボランティア先の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑩。 | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア（サポート）記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる（実習時間以外） | 実習校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | （予習）次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 （復習）活動報告をPPにまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 規律性 |
| 14 | まとめ① 活動報告（準備） | 大学教室にて、学校インターンシップの活動を報告発表するための準備を行う。 | 活動の目的、子どもの観察・教員の言動の考察などを整理することができる。 | （予習）活動報告の発表準備をする。 （復習）クライメイトの発表を振り返る。 | 180 | 主体性 実行力 規律性 |
| 15 | まとめ② 活動報告（発表） | 学校インターンシップを通して考えたことや感じたこと、今後教職を目指すに当たっての決意をまとめ、報告発表する。 完成したスライドはGoogle Classroomで提出する。 | 活動の目的、子どもの観察・教員の言動の考察などを整理し、自身の将来の進路の方針を立てることができる。 | （予習）活動報告書の整理をする。 （復習）活動報告書及び他者の発表内容をまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2026年度 愛知学泉大学シラバス

| シラバス番号 | 科目名 | 担当者名 | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|------------|-------------|-----------|------------------|--------|-----|--------|---------|
| 330522131B | 学校インターンシップⅡ | 宮武利衣・栗村正仁 | | | 1 | 選択 | 2後期 |

科目の概要

こどもの生活学科の目標である「人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材」となる「よき教育者の育成」及びDP1.2.5.7との関連があり、教育職としての専門性を高めるために、実践的な活動を通して様々な体験を積むプログラムとなっている。本科目では大学近隣の提携小学校へ教育ボランティアとして出向き、現場体験を積むことが主な内容である。

| 学修内容 | 到達目標 |
|---|--|
| ① 自身の進路を明確にする。 ② 実践活動のための目標を考える。 ③ 実践活動のための計画を立てる。 ④ 実践活動の振り返りを行う。 | ① 学校の教育活動についての知識を修得し、自身の進路を具体的にイメージすることができる。 ② 実践活動のための目標を活動場面に合わせて設定できる。 ③ 実践活動のための計画を実際の活動場面に即して立案できる。 ④ 実践活動を振り返り、より良き実践を行うための課題解決の方法を具体的に述べるができる。 |

| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 | |
|---------------------|---------------------------|--|
| 前に踏み出す力 | 主体性 | 到達目標を設定し、自主的に活動に取り組むことができる。 |
| | 働きかけ力 | |
| | 実行力 | 実践活動で成果を上げるために、計画に沿った行動をとることができる。 |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | 教育や保育に関する課題だけでなく、自身の活動に対する課題を発見できる。 |
| | 計画力 | |
| | 創造力 | 固定概念に捉われることなく、多角的・多面的に考えることができる。 |
| チームで働く力 | 発信力 | 実践活動について、客観的な視点で自身を振り返り、文章で記述することができる。 |
| | 傾聴力 | 他者の意見を受け入れながら、自分の意見を述べるができる。 |
| | 柔軟性 | |
| | 情況把握力 | |
| | 規律性 | 円滑に活動が進行するよう、諸々のルールを遵守することができる。 |
| | ストレスコントロール力 | |

テキスト及び参考文献

テキスト：使用せず

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：
 小学校教員免許状取得に必要となる「介護等体験実習」など各種実習の前段階として、教師等の補助的役割を通し子どもとの関わりの実験を体験していく。本授業は、その後実施する「教育実習」や以後の教職関係の科目、免許状取得に必要な学修と関連している。
 資格との関連：小学校教諭

| 学修上の助言 | 受講生とのルール |
|--|--|
| 教育現場に出向いての活動なので、事前オリエンテーションにて内容を十分に理解する必要がある。また、途中で投げ出すと協力していただいている学校に多大なご迷惑をおかけすることになるので、そのようなことがないよう、気持ちを引き締めて臨むこと。クラスルームにあがったスライドについては、notebookLMを利用して保存し、発表資料作成の際には復讐すること。 | ・活動先でのルールは絶対遵守すること。 ・活動報告を毎回提出すること。 |

【評価方法】

| 評価対象 | 評価方法 | | 評価の割合 | 到達目標 | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント | | |
|-----------------------|--------------|--------------------|-------|------|---------------------------------|---|--|
| 学修成果 | 学期末試験 | 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験 | 0 | ① | | | |
| | | | | ② | | | |
| | | | | ③ | | | |
| | | | | ④ | | | |
| | 平常評価 | 小テスト | | 0 | ① | | |
| | | | | | ② | | |
| | | | | | ③ | | |
| | | | | | ④ | | |
| | | レポート | | 70 | ① | ✓ | |
| | | | | | ② | ✓ | |
| | | | | | ③ | ✓ | |
| | | | | | ④ | ✓ | |
| 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） | | 20 | ① | ✓ | | | |
| | | | ② | ✓ | | | |
| | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | ④ | ✓ | | | |
| 学修行動 | 社会人基礎力（学修態度） | 10 | ① | ✓ | | | |
| | | | ② | ✓ | | | |
| | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | ④ | ✓ | | | |
| 総合評価割合 | | 100 | | | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・学外活動の意義を理解し、自分を磨く意識を持って積極的に活動し、現場の理解を深めることができた。 ・計画・企画を進んで行うことができ、実践に生かすことができた。 ・上記2点において、秀でた活動を行った場合にはS（秀）評価とする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のすべき行動を理解して、活動を行うことができた。 ・活動計画や活動のための提案することができた。 ・与えられた任務を問題なくこなすことができた。 ・活動実施や提案、任務遂行等で上記の内容まで到達していない、又は提出物の遅れC（可）とする。 |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|---|--|--|--|---|-------|---|
| 1 | ・エクスターンシップ 実習の意義について学ぶ。 ・活動場所となる小学校 について調べる。 (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 講義：学校という 教育現場 2. 演習、発表：本授 業の受講動機や教職志 望の理由、本授業で学 びたいことの発表。 | 活動場所の情報を収集 し、目的を明らかにす ることができる。 | (予習) 希望する活動 を確認する。 (復習) 活動報告を作 成し、口頭で担当教員 に伝える準備をする。 | 180 | 主体性 実行力 規律性 |
| 2 | ・活動場所となる小学 校について調べる。 (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 講義：学校におけ る教育活動 2. 演習、発表：エク スターンシップ実習の 目標や計画を立案して 発表 | 活動場所の情報を収集 し、事前オリエンテー ションに向く準備を することができる。 | (予習) 活動場所の小 学校の位置や教育環境 を調べる。 (復習) 調査票をまと める。 | 180 | 主体性 実行力 課題発 見力 規律性 |
| 3 | ・活動場所の小学校に 出向き、打ち合わせを する。 (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 講義・演習：小学 校の実際、活動に当 たつての留意事項の講 話。校舎見学、授業参 観。 | 事前オリエンテーショ ンの調整をし、活動場 所の小学校での留意事 項等をまとめることが できる。 | (予習) 活動場所の小 学校の教育活動について調 べる。 (復習) 調査票をまとめ る。事前オリエンテー ションの内容をまとめ る。(Google Classroom ドキュメントに提出) | 180 | 主体性 実行力 課題発 見力 傾聴力 規律性 |
| 4 | ・活動場所の小学校に 出向き、学校ごとの活 動に参加する① (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間 において担当教員の指導を受け ながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サ ポート)記録を訪問日ごとに まとめ、担当教員に提出。 ※実習での疑問や不安等を Google Classroomで担当教員 と相談できる(実習時間外) | 活動場所の小学校にお いて子どもとの対応が 円滑にでき、指導者の 言動の意図が考察でき る。 | (予習) 次回の活動内 容をイメージし、その 内容について調べる。 (復習) 活動報告書に まとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 5 | ・活動場所の小学校に 出向き、学校ごとの活 動に参加する② (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間 において担当教員の指導を受け ながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サ ポート)記録を訪問日ごとに まとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等を Google Classroomで担当教員 と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校にお いて子どもとの対応が 円滑にでき、指導者の 言動の意図が考察でき る。 | (予習) 次回の活動内 容をイメージし、その 内容について調べる。 (復習) 活動報告書に まとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 6 | ・活動場所の小学校に 出向き、学校ごとの活 動に参加する③ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間 において担当教員の指導を受け ながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サ ポート)記録を訪問日ごとに まとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等を Google Classroomで担当教員 と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校にお いて子どもとの対応が 円滑にでき、指導者の 言動の意図が考察でき る。 | (予習) 次回の活動内 容をイメージし、その 内容について調べる。 (復習) 活動報告書に まとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 7 | ・活動場所の小学校に 出向き、学校ごとの活 動に参加する④ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間 において担当教員の指導を受け ながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サ ポート)記録を訪問日ごとに まとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等を Google Classroomで担当教員 と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校にお いて子どもとの対応が 円滑にでき、指導者の 言動の意図が考察でき る。 | (予習) 次回の活動内 容をイメージし、その 内容について調べる。 (復習) 活動報告書に まとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 8 | ・活動場所の小学校に 出向き、学校ごとの活 動に参加する⑤ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間 において担当教員の指導を受け ながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サ ポート)記録を訪問日ごとに まとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等を Google Classroomで担当教員 と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校にお いて子どもとの対応が 円滑にでき、指導者の 言動の意図が考察でき る。 | (予習) 次回の活動内 容をイメージし、その 内容について調べる。 (復習) 活動報告書に まとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|----|--|--|--|---|-------|---|
| 9 | ・活動場所の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑥ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 10 | ・活動場所の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑦ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 11 | ・活動場所の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑧ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 12 | ・活動場所の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑨ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 13 | ・活動場所の小学校に出向き、学校ごとの活動に参加する⑩ (宮武1/2・栗村1/2) | 1. 演習：授業や休み時間において担当教員の指導を受けながら、サポートの実施。 2. 演習：ボランティア(サポート)記録を訪問日ごとにまとめ、担当教員に提出。 ※活動での疑問や不安等をGoogle Classroomで担当教員と相談できる(活動時間外) | 活動場所の小学校において子どもとの対応が円滑にでき、指導者の言動の意図が考察できる。 | (予習) 次回の活動内容をイメージし、その内容について調べる。 (復習) 活動報告書にまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 14 | ・活動報告とまとめ | 1. 発表：エクスターンシップ活動先の小学校での活動内容をPPTを用いて発表。 2. 演習：実習を通して考えたことや感じたこと、今後教職を目指すに当たっての決意をまとめ、Google Classroomで提出。 | 活動の目的、子どもの観察・教員の言動の考察などを整理することができる。 | (予習) 活動報告の発表準備をする。 (復習) これまでの活動や発表を振り返る。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 15 | ・活動報告とまとめ | 1. 発表：エクスターンシップ活動先の小学校での活動内容をPPTを用いて発表。 2. 演習：実習を通して考えたことや感じたこと、今後教職を目指すに当たっての決意をまとめ、Google Classroomで提出。 | 活動の目的、子どもの観察・教員の言動の考察などを整理し、自身の将来の進路の方針を立てることができる。 | (予習) 活動報告書の整理をする。 (復習) 活動報告書及び他者の発表内容をまとめ、Google Classroomに提出。 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力